

SB Payment Service
安心・安全なオンライン決済
重要事項説明書

SBペイメントサービス株式会社（SBPS）

 SB Payment Service

近年、「チャージバック」や決済会社の判断による「売上取消」が多発しており、加盟店さまのご負担が増加しています。特に第三者の不正利用に起因するものが大半を占めており、その対象も家電やチケットなどの高額商材から単価の低い商品（健康食品、アパレル、ゲームなど）まで多岐に渡ってきております。

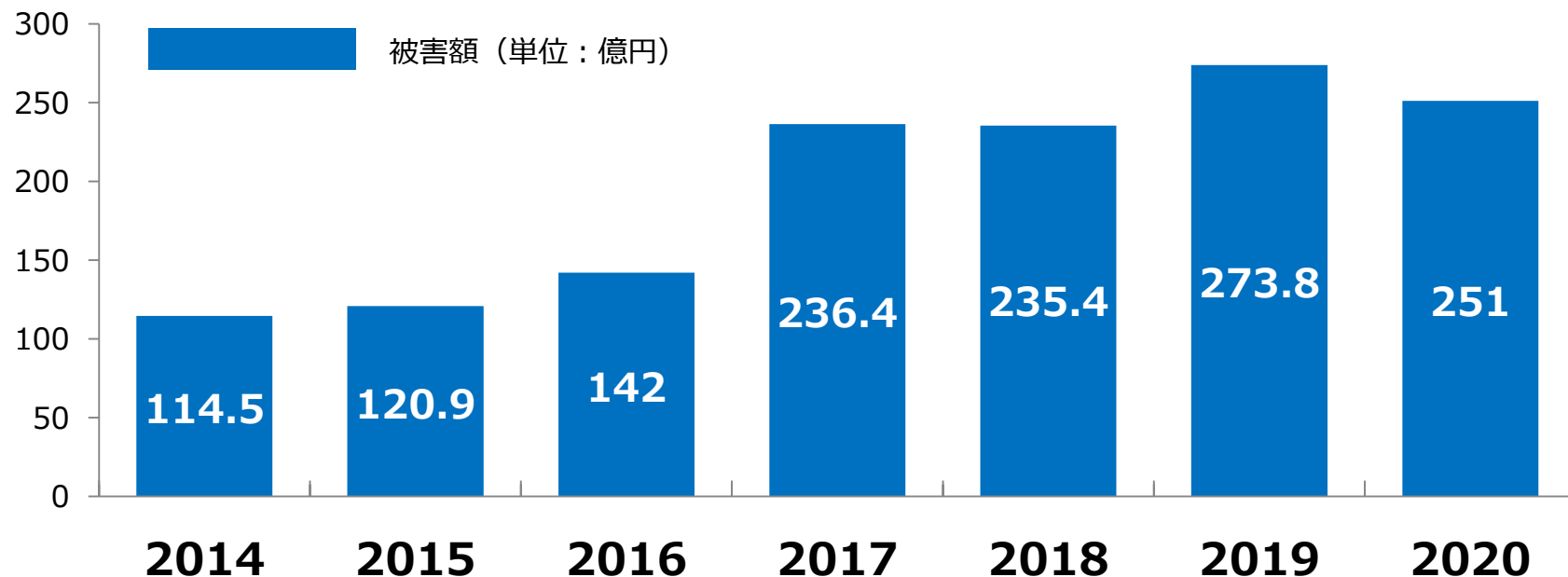
本資料では、オンライン決済のリスクや加盟店さまの責任範囲をご説明しておりますので、内容を十分にご理解のうえ安心・安全なサービス運営にお役立て下さい。

【対象決済手段】

クレジットカード決済をはじめ、SBPS提供のすべての決済手段で発生する可能性があります。



クレジットカード不正被害は増加傾向 チャージバックによるご負担も拡大しています



チャージバックとは

チャージバックとは、クレジットカード会員などが何らかの理由により利用代金の決済に同意しない場合に、クレジットカード会社や決済会社はその利用代金の売上を取り消すことです。以下のようなケースでチャージバックが発生します。

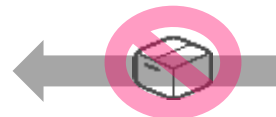
不正利用

第三者によるなりすましや盗難・偽造など、カード所有者の未承認による不正取引や、利用した覚えがない旨の申し出がある場合。**※チャージバック発生が最も多い要因となります。**



商品の未受領

利用者が料金を支払ったにもかかわらず、商品やサービスを受領していない場合。



支払い拒否

商品が説明と異なるまたは欠陥がある場合や、購入したサービスを利用できない場合など、代金請求を支払拒否している場合。



その他

- ・決済会社からの利用調査に対し、加盟店さまが協力せず報告しない場合
- ・決済会社が未承認の請求を行った場合
- ・支払いが複数回にわたって処理されている場合 など



NO!

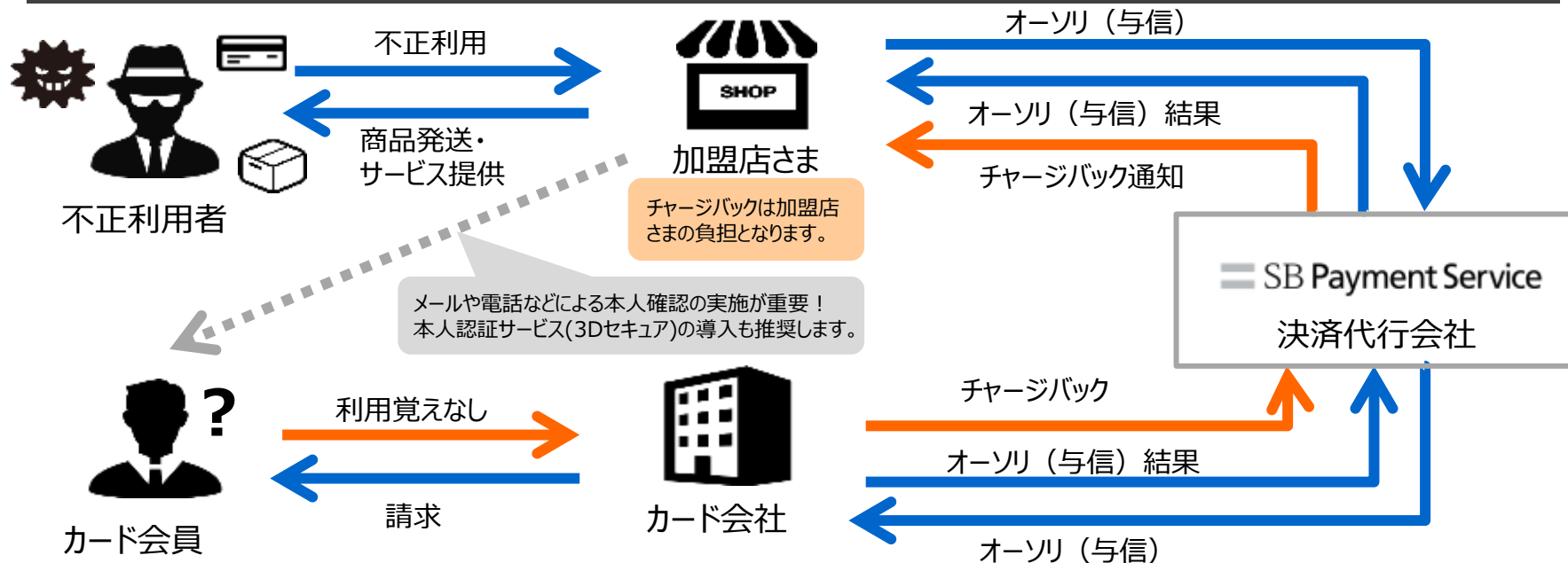


チャージバックのしくみ

チャージバックの場合、加盟店さまはその利用代金をカード会社や決済会社に返金しなければならず、商品も戻らないため、二重の損害が発生します。

※クレジットカード以外の決済手段でも同様のケースが発生する可能性があります。

クレジットカード決済の場合



※オーソリは、カード会員の「本人確認」ではありません。クレジットカード番号、有効期限・与信照会（≒会員にお支払い能力があるか）の確認です。

チャージバックや決済会社から支払いが拒絶された場合には、SBPSの「オンライン決済ASP加盟店規約」第24条2項に基づき、**対象金額を事業者さまへの入金金額から相殺（差し引き）いたします**。なお、事業者さまへの入金金額が対象金額に満たない場合は、別途ご請求書を送付させていただきます。

「オンライン決済ASP加盟店規約」より

第24条（支払の取消および返金等）

加盟店は、返品その他により利用者との取引の取消しを行う場合、SBPSが指定した方法で取消および返金するものとします。この場合であっても、加盟店は第22条（収納業務、対価）に定める本サービス利用の対価を支払うものとします。

2. 次のいずれかに該当する売上については、SBPSは支払いの義務を負わないものとします。

- (1) 加盟店が、本規約の規定に違反して商品等の販売を行った場合。
- (2) 紛失または盗難された決済手段により発生した売上。
- (3) 偽造または変造された電子的情報により発生した売上。
- (4) 利用者が当該取引に関し、利用覚えなし、金額相違等の疑義をSBPSおよび決済会社へ申し出た場合。
- (5) 加盟店の請求内容に誤りがあり、SBPSおよび決済会社が利用者に請求できないデータがあった場合。
- (6) 第10条（利用者との紛議への対応）に定める問題が生じた場合において、加盟店、決済会社またはSBPSが利用者から商品等代金の支払拒絶・支払留保等の申し入れを受けた場合。
- (7) 利用者から決済会社またはSBPSに対し、商品等代金の支払拒絶の申し出があった場合、または決済会社から支払いが拒絶された場合。
- (8) 商品等が未発送の場合
- (9) 加盟店が利用者との間の契約内容に違反した場合

→ **チャージバックのことを指しています。**

「オンライン決済ASP加盟店規約」以外の規約は、以下の条項に記載されています。

主な規約	該当する条項
オンライン決済ASP加盟店規約 (ソフトバンクまとめて支払い(B)向けクレジットカード決済)	第28条：商品等代金等支払の取消、第29条：クレジットカード会社による支払拒絶
オンライン決済ASP加盟店規約 (ドコモ払い)	第29条：支払の取消等
オンライン決済ASP加盟店規約 (auかんたん決済)	第26条：支払の取消等、第27条：債権譲渡の解除
オンライン決済ASP加盟店規約 (コンビニ 決済サービス)	第20条：支払の取消および返金等
オンライン決済ASP加盟店規約 (Pay-easy DSK決済サービス)	第25条：支払の取消および返金等
NP後払い サービス規約	第10条：支払金額の返還等
オンライン決済ASP加盟店規約に関するアプリ決済特約	第5条：買い戻し特約の例外および追加
オンライン決済ASP加盟店規約 (Tポイントプログラム (オンライン決済))	第25条：不正利用
ウォレット決済サービス (Type-Y) 利用規約	第16条：商品等代金を支払わない場合等
オンライン決済ASP加盟店規約 (Yahoo!ウォレット決済サービス (デジタルコンテンツ向け))	第25条：支払の取消および返金等
オンライン決済ASP加盟店規約 (リクルートID用)	第28条：商品等代金等支払の取消、第29条：クレジットカード会社による支払拒絶
LINE Pay 決済サービス規約	第3条：適規規約 ※ LINE Pay株式会社が規定する規約類をご確認ください。 ※ SBPS決済サービス加盟店規約第25条もご参照ください。
オンライン決済ASP加盟店規約 (Alipay国際決済)	第15条：支払の取消および返金等
オンライン決済ASP加盟店規約 (永久不減ポイント)	第24条：支払の取消および返金等
サービス加盟店規約 (ネットマイル決済サービス)	第14条：支払の取消および返金等
SBPS 決済サービス加盟店規約	第25条：支払いの取消・留保
オンライン決済ASP加盟店規約 (ECモール用)	第34条：商品等代金の支払の取消および返金等、第35条：カード会社による支払拒絶
SBPSクレジットカード加盟店規約	第27条：支払いの取消・留保

※オンライン決済支援サービスのご利用や決済会社と直接契約の場合は、決済会社との契約内容をご確認ください。

※上記は、2020年7月1日時点の内容になります。詳細は営業担当者までお問い合わせください。

1. 本人確認

商品やサービスをご提供するにあたり、**ご本人によるご利用かどうか確認する義務は、加盟店さまにあります。**メールで受注確認を行うなど、不正利用を防止する取り組みが重要です。安心・安全なオンライン決済を行うため、SBPSでは「**本人認証サービス (EMV 3-Dセキュア、3Dセキュア(1.0))**」「**セキュリティコード**」の導入を推奨いたします。導入することで加盟店さまの本人確認作業の軽減にもつながります。

● 本人認証サービス (EMV 3-Dセキュア、3Dセキュア(1.0)) とは

カード会社が提供するセキュリティ認証サービスです。カード会員がクレジットカード会社に事前に登録したパスワードで認証を行う方法と、リスクベースの認証をカード利用者の決済情報などを基に、高リスクと判断される取引にのみワンタイムパスワードなどの追加認証を行う方法があり (※1)、不正利用の抑止に大きな効果があります。万一、不正利用が発生した場合でも、**チャージバック費用はカード会社が負担するケースが大半です** (※2)。

※1 EMV 3-Dセキュアと3Dセキュア(1.0)によって認証方法が異なります。

※2 国際ブランドEMV 3-Dセキュアの推進により、3Dセキュア(1.0)はチャージバック費用のカード会社負担が受けられなくなる (ライブリティシフト終了) ことが予定されていますので、EMV 3-Dセキュアへの切替を推奨します。

● セキュリティコードとは

クレジットカード番号とは別にカード裏面またはカード表面に記載されている番号を決済の際に入力します。カードをお持ちのご本人のみが分かるセキュリティコードを入力することにより、セキュリティがさらに向上します。**チャージバック費用は加盟店さまのご負担になります。**

※ ECOMールやパートナーを経由してSBPS決済サービスを導入される場合は、セキュリティオプション (本人認証サービス (EMV 3-Dセキュア、3Dセキュア(1.0)) ・セキュリティコードなど) が予め設定されている場合があります。詳細は、ECOMール運営会社、パートナー企業にお問い合わせください。

2. オーソリは「本人確認」ではありません

カード会社や決済会社のオーソリは、**オーソリは、カード会員の「本人確認」ではありません。クレジットカード番号、有効期限・与信照会 (≡会員にお支払い能力があるか) の確認です。**

3. チャージバックは加盟店さまご負担

カード会員などの利用者本人が利用代金の支払いに同意せず、カード会社や決済会社から支払いが拒絶された場合、対象金額は**加盟店さまのご負担**となります。

セキュリティオプション

第三者による不正利用を最大限に防止します

名称	内容	主な対応決済手段	チャージバック負担
本人認証サービス (EMV 3-Dセキュア、3Dセキュア(1.0))	カード会社が提供するセキュリティ認証サービス。カード会員がクレジットカード会社に事前に登録したパスワードで認証を行う方法と、リスクベースの認証をカード利用者の決済情報などを基に、高リスクと判断される取引にのみワンタイムパスワードなどの追加認証を行う方法があります。※1	<ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード決済 ・ソフトバンクまとめて支払い(B) ・楽天ペイ（オンライン決済） ・Yahoo!ウォレット（デジコン） ・リクルートかんたん支払い 	原則、カード会社 ※2
セキュリティコード	クレジットカード番号とは別にカードに記載されている番号を決済時に入力し認証を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード決済 ・リクルートかんたん支払い ・Yahoo!ウォレット（デジコン） ・ウォレット決済サービス（Type-Y） 	加盟店さま
画像認証	決済画面に表示されるデフォルメされた英数字などを解読のうえ決済時に入力し認証を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード決済 	加盟店さま
ワンタイムパスワード	決済機関が都度発行するパスワードを決済時に入力し認証を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア決済 ・リクルートかんたん支払い ・銀聯網決済 ・ウォレット決済サービス（Type-Y） 	加盟店さま
不正傾向アラート	複数の決済情報の組み合わせによりクレジットカード決済の不正傾向をSBPSから加盟店さまへ通知します。※3	<ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード決済 	加盟店さま
不正配送先情報サービス	日次更新される最新の不正配送先情報をダウンロードいただけるサービス。データ照合で怪しい配送先を検知できます。	<ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード決済 	加盟店さま

※1：EMV 3-Dセキュアと3Dセキュア(1.0)によって認証方法が異なります。

※2：3Dセキュア(1.0)を利用の場合、2021年10月よりVISAブランドをはじめ、各カードブランドが順次チャージバック負担を停止します。

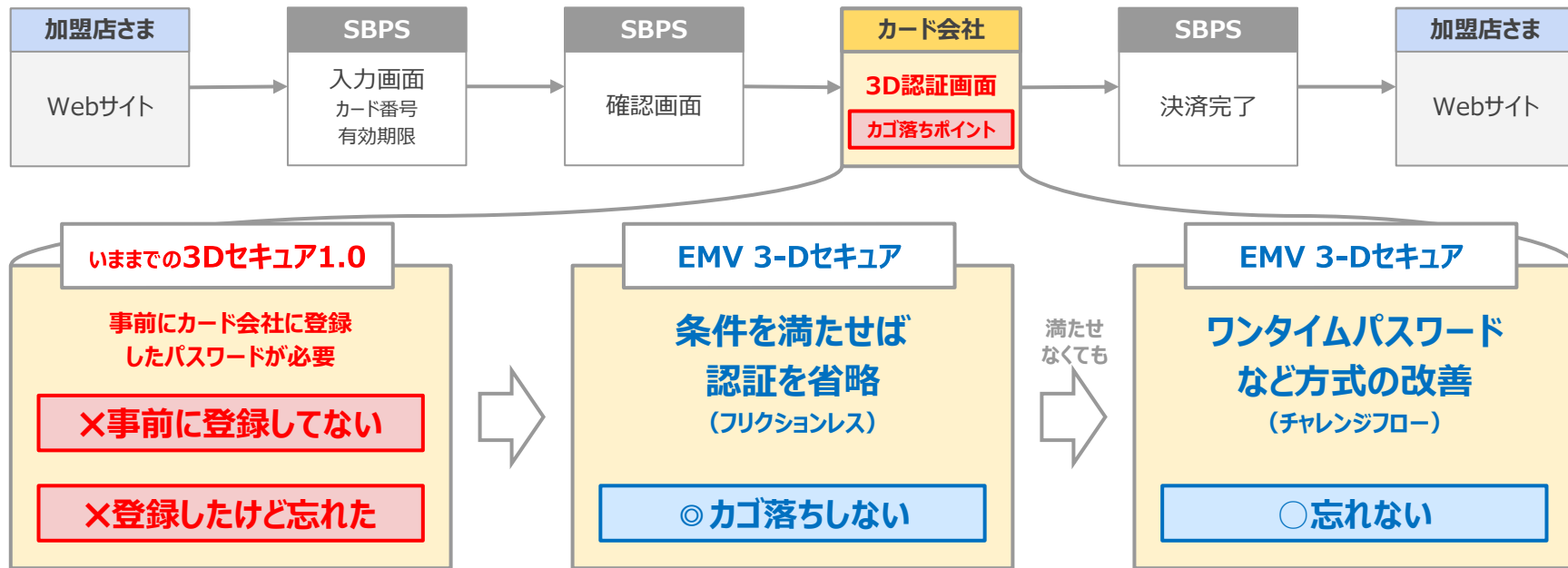
※3：本アラートは、不正利用を確定、また不正利用の防止を保証するものではありません。お申し込みは不要です。

※対応決済手段は、2021年9月時点の内容になります。詳細は営業担当者までお問い合わせください。

※ECモールやパートナーを経由してSBPS決済サービスを導入される場合は、セキュリティオプションが予め設定されている場合があります。詳細は、ECモール運営会社、パートナー企業にお問い合わせください。

なりすましなどのクレジットカード決済の不正を防止

Visa/Mastercard/JCB/AMEX/Dinersのカード会社が提供するセキュリティ認証サービス。リスクベースの認証をカード利用者の決済情報などを基に、高リスクと判断される取引にのみワンタイムパスワードなどの追加認証を実施します。不正利用の抑止に大きな効果があります。万一、不正利用が発生した場合でも、チャージバック費用はカード会社が負担するケースが大半です。なお、3Dセキュア1.0に比べ認証方式の改善でかご落ちリスクを軽減します。



※リンク型のみ対応となります。導入は有償となります。

※ECモールやパートナーを経由してSBPS決済サービスを導入される場合は、セキュリティオプションが予め設定されている場合があります。詳細は、ECモール運営会社、パートナー企業にお問い合わせください。

なりすましなどのクレジットカード決済の不正を防止

Visa/Mastercard/JCB/AMEXの国際ブランドが提供する本人認証サービスを導入することにより、加盟店さま側での本人確認作業を軽減します。また、不正利用の抑止に大きな効果があります。

※国際ブランドEMV3-Dセキュアの推進により、3Dセキュア(1.0)はチャージバック費用のカード会社負担が受けられなくなる（ライアビリティシフト終了）ことが予定されていますので、EMV 3-Dセキュアへの切替を推奨いたします。



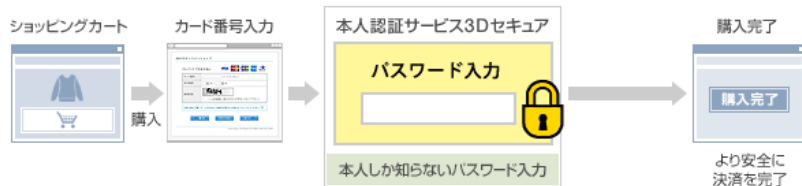
通常のクレジットカード決済の場合

カード番号と有効期限だけでは、不正な利用を防ぐことはできません。



本人認証サービス（3Dセキュア）を導入いただいた場合

3Dセキュアを導入いただくと、カード番号と有効期限以外に、本人しか知りえないパスワードが必要となりますので、より安心して安全なカード決済となります。



🔒 設定タイプ

① 完全

3Dセキュア未登録ユーザーや未対応カードは決済できません。Visa/Mastercard/JCB/AMEXの4ブランドのみの導入となります。Dinersのブランドは、3Dセキュアに対応していないため導入できません。

② バイパス有

3Dセキュア未登録ユーザーや未対応カードも決済可能です。Visa/Mastercard/JCB/AMEX/Dinersの5ブランドの導入が可能です。Visa/Mastercard/JCB/AMEXの登録ユーザーが決済時のみ3Dセキュア認証画面が表示されます。Dinersは、導入可能ですが、3Dセキュアなしの決済となります。

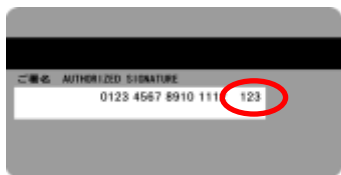
※Visa/Mastercard/JCB/AMEXの4ブランド、リンク型のみ対応となります。

※ECモールやパートナーを経由してSBPS決済サービスを導入される場合は、セキュリティオプションが予め設定されている場合があります。詳細は、ECモール運営会社、パートナー企業にお問い合わせください。

クレジットカード決済の不正を防止

セキュリティコード

クレジットカード番号とは別にカード裏面またはカード表面に記載されている番号を決済の際に入力します。カードをお持ちの方のみが分かるセキュリティコードを入力することにより、セキュリティがさらに向上します。



VISA/Mastercard/JCB/Diners
カード裏面の番号の下3桁



AMEX
カード表面の4桁

スキミングによるクレジットカード偽造などの対策

※チャージバックは、加盟店さま負担となります。
※カードにより、セキュリティコードの記載場所は異なります。

※ECモールやパートナーを經由してSBPS決済サービスを導入される場合は、セキュリティオプションが予め設定されている場合があります。
詳細は、ECモール運営会社、パートナー企業にお問い合わせください。

画像認証

決済画面に表示されるデフォルメされた英数字などを解読のうえ決済時に入力し認証を行います。



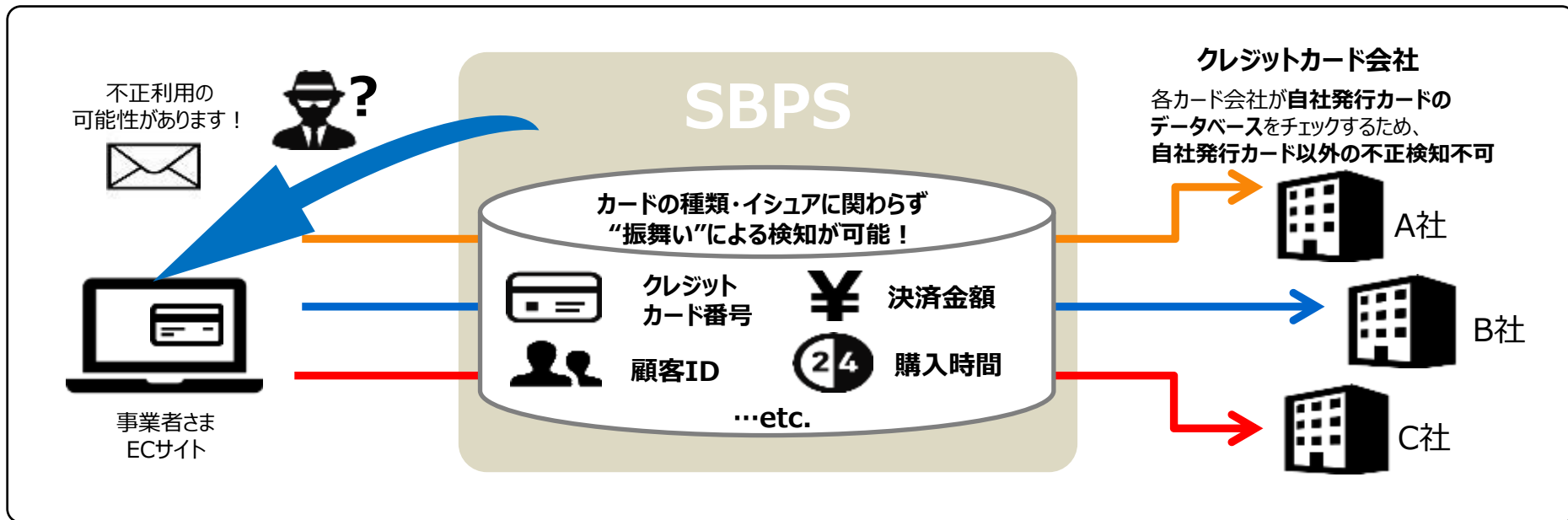
悪意のある機械的な不正アタックなどの対策

※チャージバックは、加盟店さま負担となります。
※リンク型のみ対応となります。

クレジットカード情報と決済取引情報の組み合わせにより、 第三者による不正利用の可能性がある取引について、メールでお知らせします

不正傾向アラート 概要	
内容	<p>SBPSでは、対象決済手段についてご契約をいただいている加盟店さまに対し、そのサービスの一環として（お申し込み不要）、クレジットカード情報と決済情報を組み合わせた内容をもとに、不正傾向のモニタリングを実施しております。</p> <p>SBPS所定のモニタリングルールにより、不正取引の傾向がある決済を発見した場合、SBPSの加盟店サポートから加盟店さま宛に「不正傾向アラート」のメールを通知します。</p> <p>メール受領後は、加盟店さま側で本人確認などを実施することにより、不正な取引を軽減することができます。</p>
対象 決済手段	クレジットカード決済（オンライン決済）
アラート 対象	<ul style="list-style-type: none">・主にユーザー単位に同一の顧客IDを設定している加盟店さま・不正モニタリングはサイト単位となります（SBPSが発番するサービスID単位）・前日のクレジットカード決済の全取引データよりSBPS所定のルールに該当した決済など
注意事項	<ul style="list-style-type: none">・不正傾向アラートは、不正利用の確定、不正利用の防止を保証するものではありません・SBPSのモニタリングルール上、不正取引の傾向を必ず検知できるものではありません・不正傾向アラートのメールは、SBPSの営業日のみ送付されます・チャージバックが発生した際は、加盟店さまのご負担となります

決済代行会社だから実現できる カード情報と決済情報の組合せによる不正対策

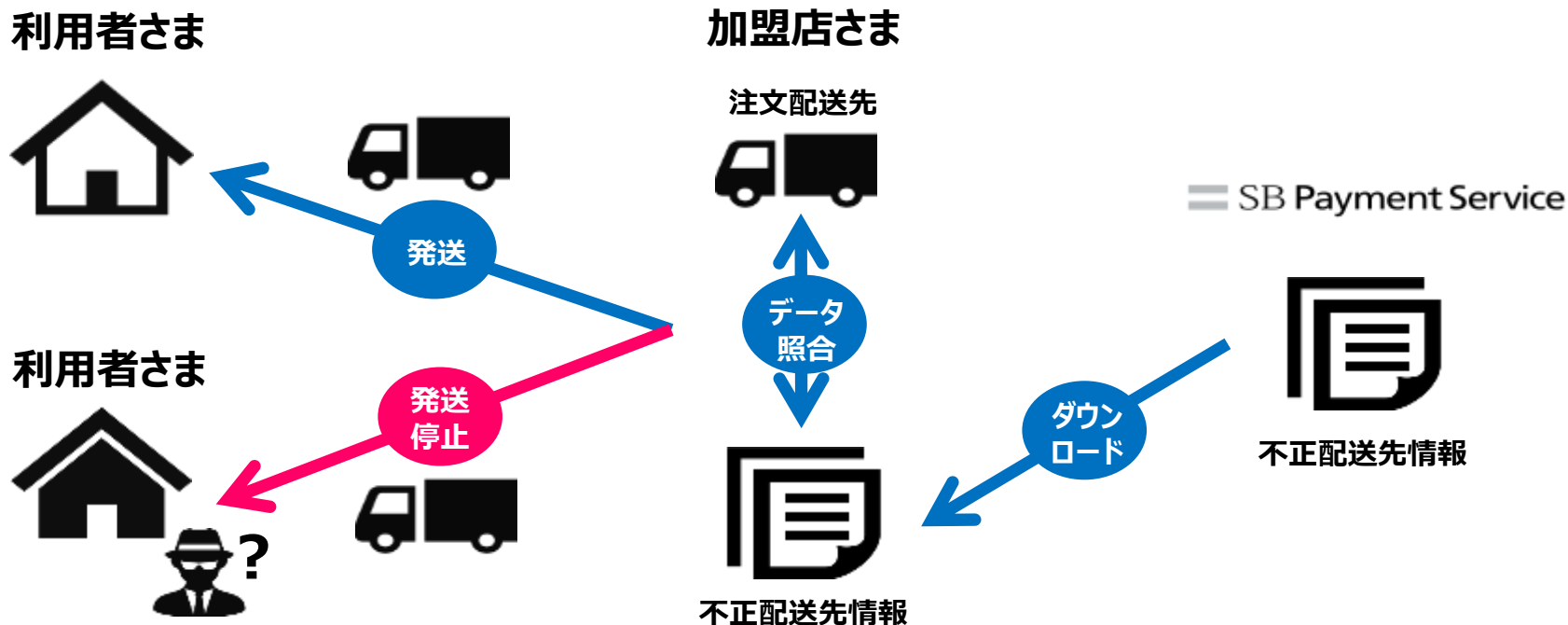


※不正傾向アラートの概要、対象は前ページをご参照ください

日次更新される最新の不正配送先情報をダウンロードいただけるサービスです。
データ照合により、怪しい配送先を検知できます。

不正配送先情報サービス 概要	
内容	加盟店さまにて、不正利用の可能性がある配送先情報をダウンロードいただき、ご注文の配送先と照合のうえ、配送手続きの可否判断の参考にしていただくサービスです。 過去の不正配送先情報が蓄積された、日次更新される最新情報のダウンロードが可能です。 (データ項目：住所情報、電話番号、メールアドレス、不正件数、登録日、等)
対象 決済手段	クレジットカード決済（オンライン決済）
利用方法	<ul style="list-style-type: none">・ オプションサービスとなりますので、ご利用にはお申し込みが必要です（無償）・ SBPS決済管理ツールの機能（メニュー）として提供するサービスとなります・ ご利用方法の詳細は、「SBPS 決済管理ツール機能マニュアル」をご覧ください
注意事項	<ul style="list-style-type: none">・ サービスのご利用にあたっては、月次での利用実績報告が必要です (参照件数、不正抑止件数/金額を、決済管理ツール上でご報告いただきます)・ データ中にWindows特有の文字コードを含むため、他OSでは不具合の可能性があります・ 発送可否（サービス提供可否）に関しては、加盟店さまのご判断となります・ チャージバックが発生した際は、加盟店さまのご負担となります・ 不正配送先情報は、不正利用の確定、不正利用の防止を保証するものではありません・ 不正配送先情報のデータは、SBPSの営業日のみ更新されます・ オンライン決済ASP加盟店規約においても遵守事項等を定めておりますので、ご確認ください

最新の不正配送先情報と注文内容の照合が可能



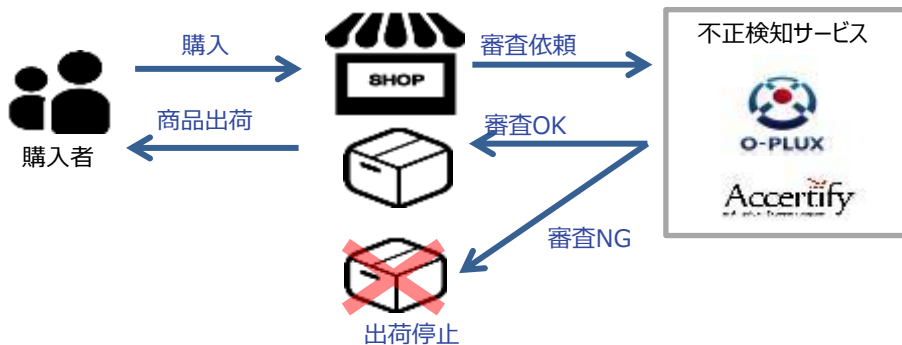
※不正配送先情報と注文発送先の照合結果が合致した際は、本人確認、配送停止等のご対応を推奨します
※不正傾向アラートの概要、対象は前ページをご参照ください

不正対策で安心・安全なサイト運営を支援いたします

不正注文検知サービス

不正
予防

サービスにあわせて高度な検知ロジックのカスタマイズが可能。
商品出荷前に注文情報をリアルタイム審査し、不正注文を検知するサービスです。

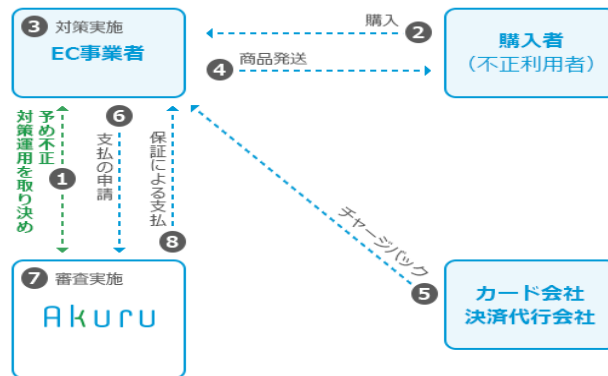


提供会社 かつこ株式会社 (O-PLUX)
ジャパンシステム株式会社 (Accertify)

チャージバック保証

万一の
備え

チャージバックによる被害額を保証するサービスです。
不正利用による損害を最小限に抑えます。



提供会社 株式会社アクル

SBPSが準拠するPCI DSSの定めにより
「SSL 1.0～3.0」「TLS 1.0」はご利用できません。

また、「TLS 1.1」につきましても既に暗号化方式としての脆弱性に指摘があり、
将来的に使用を禁止される可能性が高いため、事業者さまにおいては
「TLS 1.2」以降のご利用をお願いいたします。

TLSとは

HTTP通信を暗号化するプロトコル のこと

SBPS決済サービスではご利用いただけません

TLS1.2以降を推奨

SSL 1.0

SSL 2.0

SSL 3.0

TLS 1.0

TLS 1.1

TLS 1.2

TLS 1.3

Ver.	改訂日	内容
1.0	2016/06/01	初版
1.1	2016/06/03	<ul style="list-style-type: none"> ●注釈追記 ⇒ECモールやパートナーを経由してSBPS決済サービスを導入される場合は、セキュリティオプションが予め設定されている場合があります。詳細は、ECモール運営会社、パートナー企業にお問い合わせください。
1.2	2016/08/26	<ul style="list-style-type: none"> ●チャージバック発生時のお取り扱い ⇒主な規約を追加：Tポイントプログラム（オンライン決済）、LINE Pay、SBPS 決済サービス加盟店規約 ●セキュリティオプション ⇒ソフトバンクまとめて支払い(B)のセキュリティコード設定を削除
1.3	2016/11/01	<ul style="list-style-type: none"> ●チャージバック発生時のお取り扱い ⇒主な規約を追加：オンライン決済ASP加盟店規約に関するアプリ決済特約
1.4	2017/03/21	<ul style="list-style-type: none"> ●決済手段名の名称変更 MasterCard→Mastercard、楽天ID決済→楽天ペイ（オンライン決済）、PayPal→ペイパル
1.5	2017/05/30	<ul style="list-style-type: none"> ●クレジットカード不正被害の推移 ⇒最新数値に更新 ●セキュリティオプション⇒SBPSが提供する不正傾向アラート、不正検知サービス、不正チャージバック保証サービスを追加、提携会社提供サービスを削除 ●不正検知・不正チャージバック保証サービス⇒SBPSが提供する不正検知サービス、不正チャージバック保証サービスの説明ページを追加 ●【提携】不正対策サービス（有償） ⇒ジャパンシステム株式会社のサービスを追加
1.6	2017/11/01	<ul style="list-style-type: none"> ●【提携】不正対策サービス（有償） ⇒イーディフェンダーズ → アクルに変更
1.7	2018/03/30	<ul style="list-style-type: none"> ●チャージバック発生時のお取り扱い ⇒オンライン決済ASP加盟店規約（ドコモ ケータイ払い）を（ドコモ払い）に変更
1.8	2018/04/18	<ul style="list-style-type: none"> ●クレジットカード不正被害の推移 の更新 ⇒2017年の確定した被害額に修正
1.9	2018/05/31	<ul style="list-style-type: none"> ●加盟店規約改定に伴うチャージバック該当条項の更新
2.0	2018/09/26	<ul style="list-style-type: none"> ●P12,13 不正傾向アラートの概要と仕組みのページを追加 ●P16 【その他】TLSに関して のページを追加
2.1	2018/10/15	<ul style="list-style-type: none"> ●チャージバック発生時のお取り扱い ⇒主な規約を追加：NP後払い サービス規約 ●不正検知・不正チャージバック保証サービスの対象範囲を記載
2.2	2018/12/28	<ul style="list-style-type: none"> ●社名変更に伴う更新

Ver.	改訂日	内容
2.3	2019/6/1	<ul style="list-style-type: none">● P.2 グラフ更新（2018実績反映）● P.6 規約「オンライン決済ASP加盟店規約（WEBコンビニ 決済サービス）」における「該当する条項」を更新
2.4	2019/7/1	<ul style="list-style-type: none">● 不正傾向配送先情報サービス関連内容追記
2.5	2019/12/2	<ul style="list-style-type: none">● 本人認証サービス（3Dセキュア）の対象にAMEXを追加
2.6	2020/7/1	<ul style="list-style-type: none">● 資料内数値の更新(クレジットカード不正被害の推移)、2020/7/1規約改定に伴うチャージバックに関する条項の更新
2.7	2020/10/19	<ul style="list-style-type: none">● P.7タイトルを「チャージバック／支払取消／支払留保等 発生時のお取り扱い」に修正
2.8	2020/11/26	<ul style="list-style-type: none">● P.10 3Dセキュア2.0（EMV3Dセキュア）対応開始に伴う記述の追加
2.9	2021/4/19	<ul style="list-style-type: none">● 不正検知サービス・チャージバック保証サービスを削除
3.0	2021/7/1	<ul style="list-style-type: none">● P.3 グラフ更新（2020実績反映）● P.7の規約、P.10の対応決済手段にウォレット決済サービス（Type-Y）を追加
3.1	2021/9/30	<ul style="list-style-type: none">● EMV 3-Dセキュア提供開始に伴う更新

EOF